

1~6
年
(上・下)

小学校 算数 指導者用デジタル教科書(教材) 使用説明書 ver. 1.1



学校図書株式会社

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

はじめにお読みください	3
紙面ページの操作	3
ツール画面の説明	4
基本機能ツールの説明	5
ツールバーの説明	
おわる・目次・タッチ・元のページ	7
ペン・マーカー	8
図形・スタンプ	9
けす	14
どうぐ	15
記録	20
表示設定	21
タブリスト表示ボタンの説明	23
画面切り替えタブの説明	23
ひらくタブの説明	24
設定メニューの説明	24
学習者支援機能について	25
学習者支援機能のツールバーについて	25
学習者支援の環境設定	28
ナビメニューについて	29
算数特有の機能について	30
算数のコンテンツについて	33
算数ツールの説明	34

動作環境

OS : Windows 8.1 / 10 / 11
CPU : インテル Core i3 1.9 GHz 以上
メモリ : 各 OS に必要とされるメモリ容量以上 (4GB 以上推奨)
モニタ解像度 : 1280 × 720 以上
ブラウザ : Windows ブラウザ : Microsoft Edge・Google Chrome
 Chrome OS ブラウザ : Google Chrome
 iOS (iPad) ブラウザ : Safari
その他 : 音声出力機能・機器 (音声を再生する場合)
サーバ : サーバー (校内のサーバーに限定) 使用の場合は、以下 OS 等の
 サーバー機器が必要です。
 Windows Server OS / Linux 系 OS など。
 (ファイルサーバーでは使用できません)

ご使用条件

校内フリーライセンス (1 学校内に限ります)
※使用者登録は 50 アカウントを登録可能です。
※児童用端末での利用はできません。
※詳細な条件等は、「ソフトウェア使用規約」(全文) を
お読みください。

はじめにお読みください

ログイン方法

ログインURL(デジタル教科書を閲覧及び操作をするサイト)

<https://mirai-pf.jp/user/login.html>

※以下管理者サイトで登録しておけば、SSO(シングルサインオン)でログインできます。

管理者用サイト(使用者の登録などをするサイト)

<https://fsffl.jp/manage/user/login.html>

※ログインには学校番号・ID・パスワードが必要です。ライセンス情報記載のメール及び別途管理者用のマニュアルを参照してください。

スタート画面



- ① 教科書の最初のページを表示します。
- ② スタート画面を閉じ、デジタル教科書を終了します。
- ③ 目次ページを表示します。
- ④ 前回表示していたページを表示します。前回までに書きこんだ内容も表示します。

紙面ページの操作

マウスと指による操作

本製品では一部を除き、マウスと指による両方の操作に対応しています。ただし、この使用説明書では、パソコン上で使うことを前提に、マウスによる操作方法を中心に解説しています。

指でしか行えない操作

紙面上で2本の指を広げたり(ピンチイン)、縮めたり(ピンチアウト)することで、紙面を拡大・縮小することができます。ピンチイン・ピンチアウトは、タブレット型等のマルチ・タッチディスプレイ対応の機種で指でのみ行う操作です。

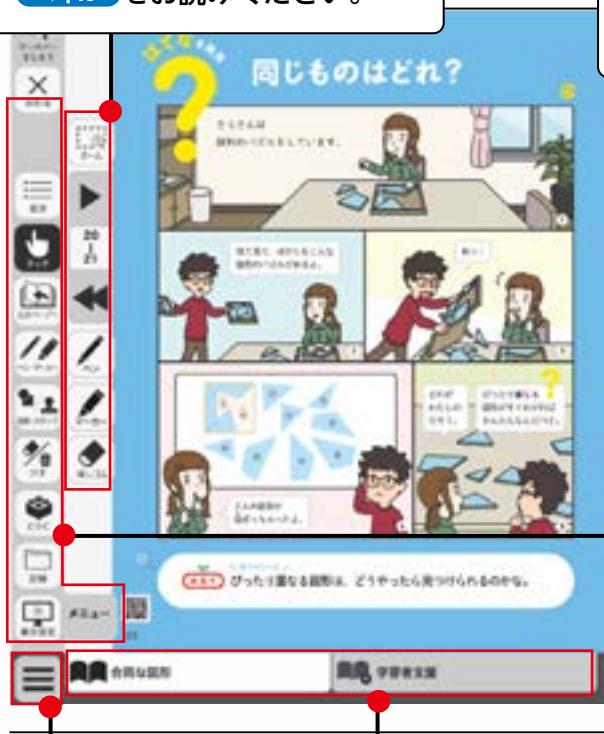


ツール画面の説明

トップメニュー画面、または目次から教科書内のページへ移動すると、画面上にツールバー・ボタン等が表示されます。

基本機能ツール

本製品の基本的な機能を
よび
出すボタンです。くわしくは
➡ p.5 をお読みください。



ツールバー

基本機能ツール以外の本製品の各種機能を呼び出すボタンです。くわしくは
➡ p.7～をお読みください。



画面切り替えタブ

現在表示している紙面がタブで表示されています。クリックして目的に応じた画面に切り替えることができます。くわしくは
➡ p.23 をお読みください。

ひらくタブ

基本機能ツールとツールバーの表示位置を左右に切り替えます。くわしくは [p.24](#) をお読みください。

タブリスト表示ボタン

現在の表示画面から選べるタブのリストを表示します。くわしくは [p.23](#) をお読みください。

ナビメニュー

教科書会社共通のメニュー表示ボタンです。
くわしくは **►p.29** をお読みください。

環境設定ボタン

ふりがななどの設定画面を開きます。くわしくは **▶p.24** をお読みください。

基本機能ツールの説明



①



①ズームツール

紙面のズームを行うボタンです。ダブルクリックするとズームモードになります。●のつまみを上下に動かすか+/-ボタンで、画面の大きさを変えることができます。



②



③



④



⑤

ズーム



●のつまみを上下に動かすか、+/-ボタンをクリックすると、右のように変わります。「ズームをやめる」ボタンをクリックすると、画面のズームを終わります。

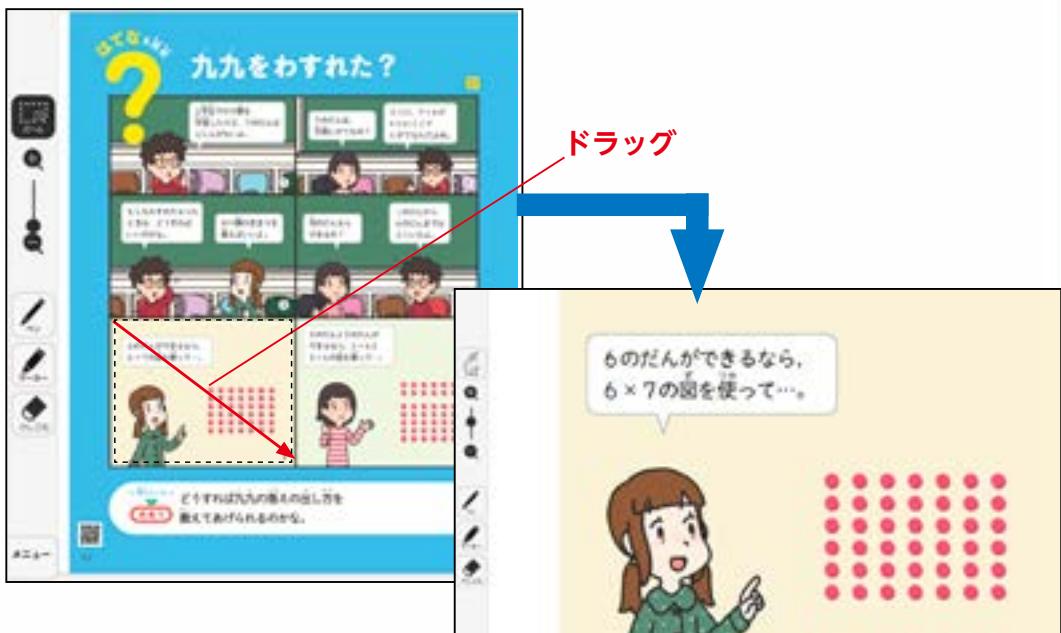


ズームボタンをおしただけでは「ズームをやめる」ボタンにならないので注意じや！



マウスによるズーム

ズームボタンをクリックすると、マウスの形が+に変化します。この形で、紙面をドラッグするとその部分をズームできます。「ズームをやめる」ボタンをクリックすると、画面は元に戻ります。



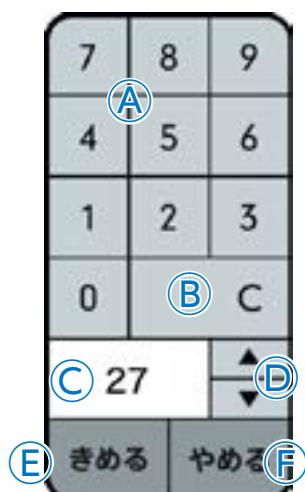
②ページめくりツール

ページめくりを行うボタンです。◀(◀◀)または▶(▶▶)をクリックすると、前のページ(チャプター)、次のページ(チャプター)にいきます。また、中央のページ番号部分をクリックすると、数字キーが表示されます。





数字キー



Ⓐ数字ボタン

0～9のボタンを押してページ番号を入力します。

ⒷCボタン

入力した数字を消します。

Ⓒページ番号

入力したページを表示します。この部分をクリックして数字を直接入力することも可能です。

Ⓓページ送り

1ページずつ数字を変えることができます。

Ⓔきめるボタン

指定したページへいきます。

Ⓕやめるボタン

数字キーを閉じます。

ドラッグ＆ドロップまたは、指によるページめくり

紙面上でドラッグ＆ドロップすることで、ページをめくることができます。同様に画面上で指を用いて画面を左右に動かすことで、ページをめくることができます。ただし、◀ または ▶ が表示されている場合は、ドラッグ＆ドロップまたは指によるページめくりはできません。

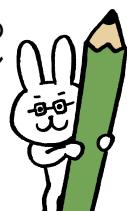
③ペンツール

紙面に自由に書きこむペンモードになります。ペンの種類、太さ、透明度をペン・マーカー(➡ p.8)で自由に変えられます。黒く反転したボタンをもう一度クリックすると、ペンツールが終わります。

④ペンツール(赤ペン)

赤ペンで自由に書きこむことができます。黒く変わったボタンをもう一度クリックすると、ペンツールが終わります。この赤ペンツールは、ペンの種類、太さ、透明度は変えられません。

最後に使用したペンツールの色は、下のようにペンボタンに表示されるのじゃ！



⑤消しゴムツール

消しゴムボタンをクリックし、紙面に書いたペン・マーカー・図形・スタンプをクリックすると、それらを消すことができます。消しゴムについては ➡ p.14 をお読みください。



消しゴムオフ



消しゴムオン

ツールバーの説明



①おわる

デジタル教科書を閉じるボタンです。このボタンをクリックすると、右図の画面となります。「はい」を選ぶと、閉じます。「いいえ」を選ぶと、もとの表示に戻ります。



②目次

デジタル教科書のもくじページを開きます。

③タッチ

左のように黒くなっている場合は、紙面をタッチできることを示しています。なお、この表示中は、紙面においてたスタンプや線、画像を操作することはできません。

④元のページ

ページをめくる前のページへもどることができます。ページをいききしていない場合は動作しません。

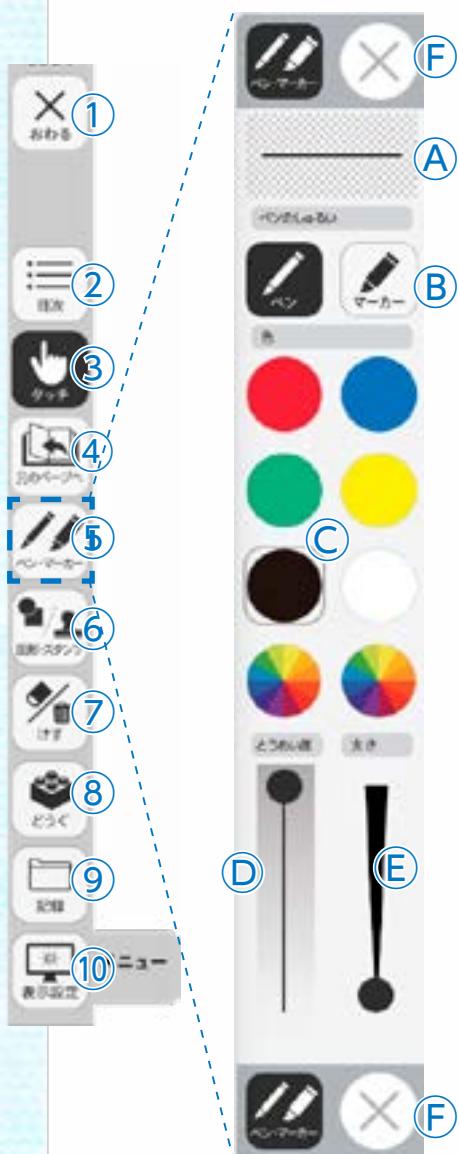


⑤ペン・マーカー

ペンモードに変わり、線の色や太さなどが変えられます。



ペン・マーカー

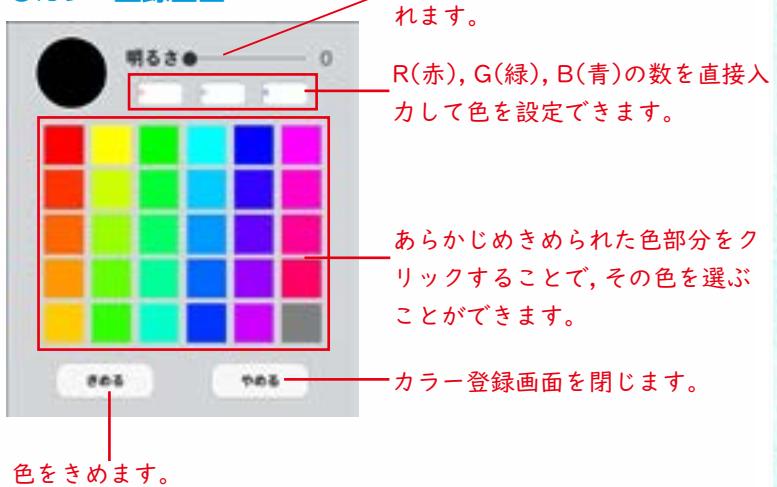


Ⓐ確認画面:確認画面を小さく表示します。

Ⓑペンのしゅるい:ペンの種類を「ペン」か「マーカー」から選べます。

Ⓒ色:色を選ぶことができます。また、下の二つのカラーパレットをクリックするとカラー登録画面が表示され、きました色を登録することができます。

●カラー登録画面



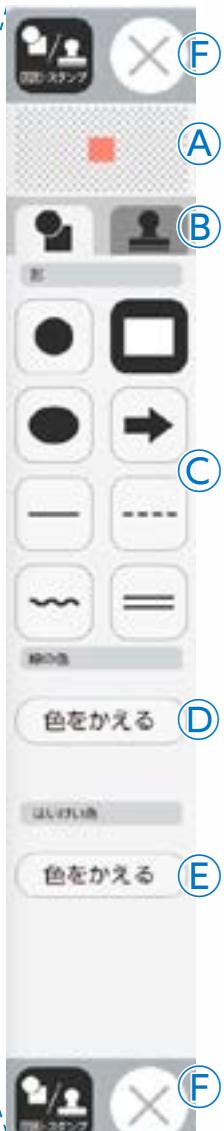
Ⓓとうめい度:線の透明度を変えることができます。

Ⓔ太さ:線の太さを変えることができます。

Ⓕ閉じる:ⓧをクリックすると、ペン・マーカー画面を閉じます。

⑥図形・スタンプ

図形・スタンプ画面に変わり、設定できます。



図形・スタンプ(図形モード)

- Ⓐ確認画面:確認画面で図形や線を小さく表示します。
- Ⓑ切り替えタブ:図形とスタンプを切り替えます。
- Ⓒ図形:図形の形、線の種類を選べます。
- Ⓓ線の色設定:ボタンをクリックすると色設定の画面が表示され、線の色・透明度・太さを変えられます。
- Ⓔ背景色設定:ボタンをクリックすると背景色の設定画面が表示され、図形の中の色を変えられます。
- Ⓕ閉じる:ⓧをクリックすると、図形・スタンプの設定を閉じます。

●線の色設定

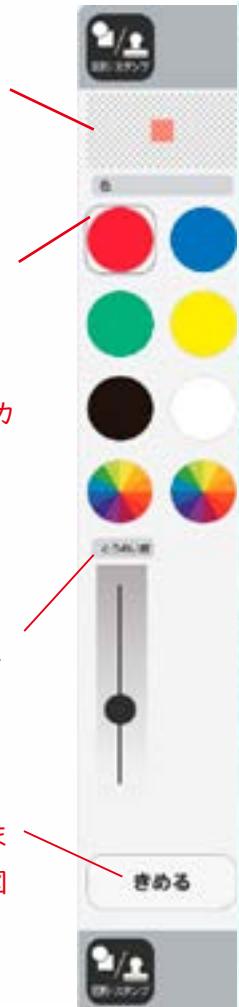


線や図形の確認画面を表示します。

色をクリックして、線や図形の色を変えられます。下二つの●をクリックすると、カラー登録画面が表示され、色を登録することができます。カラー登録画面の使い方は▶p.8をお読みください。

●を動かして、透明度や太さが変えられます。

●はいけい色設定



選んだ色や太さなどを決めます。また、このボタンをクリックすると図形・スタンプ画面に戻ります。

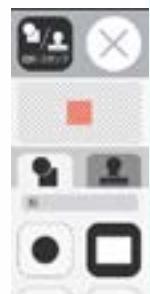
図形・スタンプ(スタンプモード)



- Ⓐ確認画面:確認画面で図形を小さく表示します。
Ⓑ切り替えタブ:図形とスタンプを切り替えます。
Ⓒスタンプ:スタンプの形を選びます。

図形・スタンプの使い方

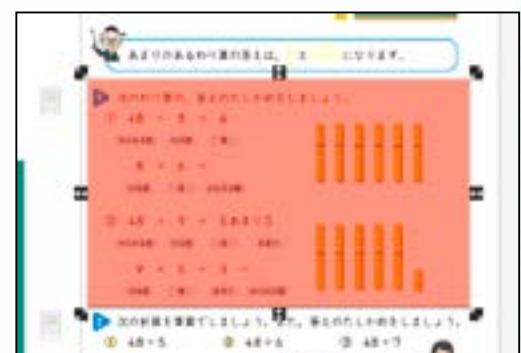
①図形・スタンプを選びます。選んだ図形は、確認画面に表示されます。



②図形やスタンプを選んで紙面上の置きたい場所にマウスをクリックするか、またはドラッグします。



③クリックまたはドラッグすると、紙面に図形などを配置します。図形の周囲には \pm マークが表示され、このマークをドラッグすることで、スタンプの大きさを自由に変えられます。
また、スタンプそのものにカーソルを合わせてドラッグすることでスタンプを動かせます。





- ④**フォルダ**: ボタンをクリックするとフォルダが開き、中の画像をスタンプとして利用することができます。
- ⑤**切りとり**: 紙面の一部を切りとて保存、貼り付けなどができます。切りとりについては [p.12](#) をお読みください。
- ⑥**おわる**: 図形・スタンプ画面を閉じます。

●フォルダの使い方

- ①ボタンをクリックすると、お使いのパソコンのフォルダが表示されます。



- ②画像の入ったフォルダを選び、画像をダブルクリックするか、開くをクリックします。



- ③画像を選ぶと紙面に戻り、フォルダボタンが反転します。



- ④カーソルを紙面にドラッグすると、画像が配置されます。



切りとりについて

切りとりボタンをクリックすると、右の画面に変わります。切りとりでは、紙面の一部を切りとって保存し、その保存した画像を教科書上の場所に、同じ大きさで貼り付けることができます。

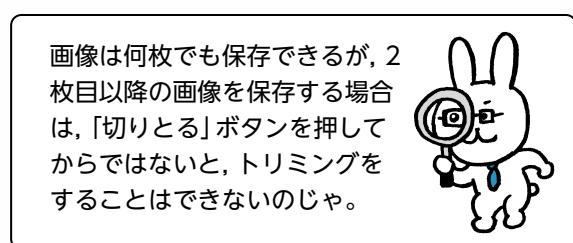


・使い方

①切りとりの状態で、紙面の必要な部分をドラッグします。



②ドラッグした画像が、画面右の白い部分に表示されます。



③保存した画像から紙面に配置したい画像を選びます。選んだ画像には赤わくがつきます。



保存した画像を消すときは、画像をクリックして選び、もう一度クリックすると、確認画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックして消します。



④③で選んだ後、紙面上でクリックまたはドラッグして、画像を配置します。



⑤画像の配置が終わると、切りとった画像の画面が消え、元の紙面にもどります。配置した画像の周囲には $\frac{1}{4}$ マークが表示され、このマークをドラッグすることで、画像の大きさを自由に変えることができます。

また、画像そのものをドラッグすることで、画像の位置を自由に変えることができます。





⑦けすボタン

けすボタンをクリックすると、ツールバー下部にけすツール画面が表示されます。



●けすツール画面

Ⓐ消しゴム

ボタンを押し、消しゴム状態で紙面をドラッグすると、紙面上のペン・マーカー/図形・スタンプを消すことができます。

また、ドラッグではなく、紙面上で書いたものをクリックしても消すことができます。再度けすボタンをクリックすると、消しゴムが終わります。

◀消しゴムになると、このように反転されたボタンになります。

Ⓑ全消去

このボタンをクリックすると、紙面に書いたものが全て消え、画面下に右のような表示が出ます。また、消したものは「元に戻す」ボタンをクリックすることで消す前に戻すことができます。



◀紙面に書いたものがない場合はクリックできません。

Ⓒ元に戻す

このボタンをクリックすると、紙面上にかかれているもの(ペン・マーカー/図形・スタンプ)を1つ前の状態にもどします。



◀紙面にかいたものがない場合はクリックできません。

Ⓓやり直す

「元に戻す」ボタンで戻したものを持ち戻します。



◀紙面にかいたものがない場合はクリックできません。

Ⓔけす・メニュータグ

どちらのタグもクリックして、けすツール画面を閉じます。

⑧どうぐボタン

ボタンをクリックすると、どうぐ関連ツールパレットが表示されます。

●どうぐ関連ツールパレット



Ⓐノート・Ⓑずけい・Ⓒグラフ・Ⓓ算数ツールは算数の機能ですのでp.29からの「算数特有の機能について」で説明しております。

Ⓔタイマー

ボタンをクリックすると、紙面にタイマーが表示されます。タイマーをドラッグ＆ドロップすることで移動できます。タイマーのくわしい使い方は ➡ p.17 をお読みください。

Ⓕめくり紙

ボタンをクリックすると、あらかじめ紙面に配置しためくり紙を一度にめくることができます。もう一度ボタンをクリックすると元にもどります。



◀紙面上にめくり紙がある場合。



◀紙面上にめくり紙がない場合。

めくり紙について

紙面には、めくり紙があります。めくり紙は、ドラッグするとはがせます。同じ場所をもう一度クリックすると、めくり紙は元にもどります。

Ⓖふせん

ボタンをクリックすると、ふせんボタンが白黒反転してふせんモードに切りかわります。ふせんのくわしい使い方は ➡ p.18 をお読みください。

Ⓗポインター

ボタンをクリックすると、紙面にポインターが表示されます。ドラッグ＆ドロップすることで任意の位置にポインターを移動できます。ポインターパレットのくわしい使い方は ➡ p.19 をお読みください。

① URLコピー

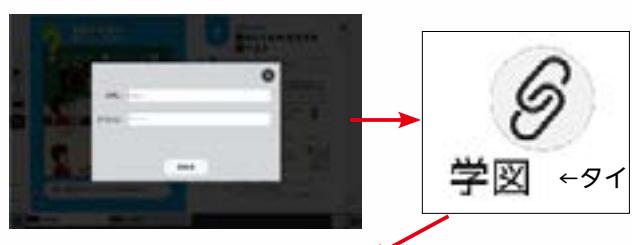
今開いているページでデジタル教科書を開くためのURLをコピーします。他のアプリやソフトウェアに、貼り付けることができます。



② リンク

ほかのウェブサイトなどのURLを紙面に、貼り付けることができます。

URLを入力し、タイトルをつけると、紙面にボタンがつくられます。



リンクボタンをおすと、その内容を書きかえたり、消したり、リンクに移動したりできます。

③ どうぐ・メニュー・タグ

どちらのタグもクリックするとどうぐ画面を終わります。

※どうぐ設定タグは×をクリックすると閉じます。



タイマーについて



Ⓐ選んだ時間がセットされます。

Ⓑタイマーの残り時間(カウントアップ時は経過時間)を表示します。また、カウントの進行をプログレスバー(右図)に表示します。

プログレスバー▶



Ⓒ分と秒を▲▼ボタンで自由にセットできます。

Ⓓ「開始」ボタンをクリックすると、タイマーがスタートします。ボタンは「一時停止」に切りかわります。「一時停止」をクリックするとタイマーはストップします。

一時停止ボタン▶



Ⓔ時間がリセットされ、初期状態の05:00にもどります。

Ⓕ「カウントアップ」をクリックすると、時間が加算されていくカウントアップ方式になります。
「カウントダウン」をクリックすると、時間が減っていくカウントダウン方式になります。

Ⓖ時間設定ボタンを非表示にしたシンプル表示にします。

「詳細表示」をクリックすることで元に戻ります。

シンプル表示▶



Ⓗタイマーを最小表示します。最大化表示ボタンをクリックすることで元の大きさに戻ります。

Ⓘタイマーを画面いっぱいに最大表示します。最小化ボタンをクリックすると、元の大きさに戻ります。

Ⓓタイマーを終わります。



最大化表示ボタン

ふせんの使い方

ふせんボタンをクリックしてふせんモードに切り替え、紙面上でドラッグするとふせんダイアログが表示されます。ふせんダイアログ画面で「きめる」をクリックすると、ふせんを紙面におきます。



ふせんダイアログ



ア▼ボタンでメニュー画面を閉じます。

イ文字の向きを選びます。

ウ書体を選びます。

エ文字サイズを変えられます。

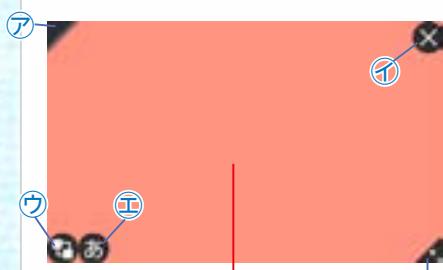
オ「色変更」ボタンをクリックすると、背景色選択パレットが表示され、ふせんの色と透明度が変えられます。背景色選択パレットの操作については [p.14](#) をお読みください。

カこのわく内にテキストを入力できます。

キ「きめる」をクリックすると、ふせんが画面に表示されます。

オ「やめる」をクリックするとふせんを作成せずに元の紙面にもどります。

紙面に描画されたふせんについて



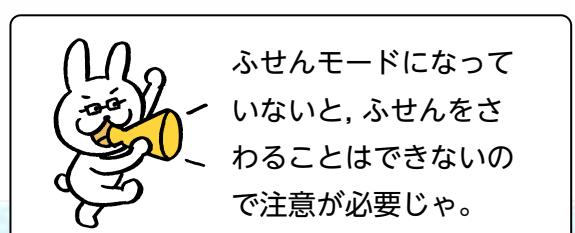
アふせんの表示/非表示を切り替えます。

イふせんを閉じます(消えてしまうので注意してください)。

ウふせんを後ろに移動します。もう一度クリックすると元にもどります。(ふせんどうしの前後です)

エふせんダイアログ画面を開きます。

オこの部分ドラッグすることで、ふせんの大きさが変えられます。



ポインターパレットについて



- Ⓐ確認:** 設定中のポインタの確認画面を表示します。
- Ⓑ切り替えボタン:** ポインタの形を選びます。
- Ⓒカラーパレット:** 丸の色をクリックすることで、形の色が変えられます。下二つのをクリックすると、カラー登録ウィンドウが表示され、色を登録することができます。カラー登録ウィンドウの使い方は [p.8](#) をお読みください。
- Ⓓ透明度・太さ:** ●をスライドさせることで、形の透明度と太さが変えられます。
- Ⓔ閉じる:** ⊗ボタンをクリックすると、ポインターパレットを閉じます。



⑨記録ボタン

記録ボタンをクリックすると、ツールバー下部に記録関連ツール画面が表示されます。



●記録関連ツールパレット



Ⓐ保存

紙面上に書きこみしたものや表示の設定などを保存します。ファイル保存場所はお使いのブラウザによって変わりますので、確認してください。



Ⓑ読み込

Ⓐで保存したファイルを読みこむと、紙面上に書いたものや表示の設定、最後に見たページなどを表示することができます。ボタンをクリックし、保存場所のフォルダを選んで、ファイルを選び開くを押すと読みこみができます。



Ⓒ画像で保存

紙面上に書いたペン・マーカーや図形・スタンプなども合わせて紙面を画像として保存することができます。

Ⓓ印刷

紙面上に書いたペン・マーカーや図形・スタンプなども合わせて紙面を印刷することができます。

※インストール版では使用できません。



⑩表示設定ボタン

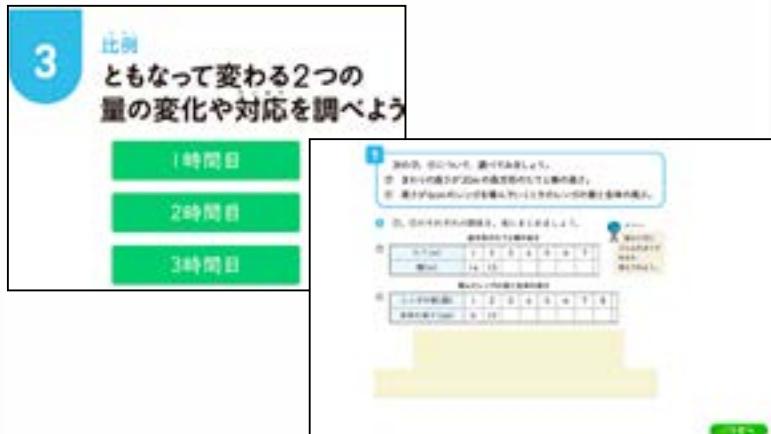
表示ボタンをクリックすると、ツールバー下部に表示設定画面が表示されます。

●表示設定画面



Ⓐステップ目次

授業に合わせた画面を表示するための、目次を表示します。1時間目、2時間目などのボタンをおすと目次します。画面では、「つぎへ」をおすとつぎに進みます。タブの×をおすと閉じます。



Ⓑステップ表示

開いているページのステップ画面を表示します。タブの×を押すと閉じます。

Ⓒ全画面表示

ボタンをクリックすると、全画面の表示となります。表示中はボタンが「元に戻す」ボタンに変わり、クリックすると全画面表示を終ります。



◀全画面中は「元に戻す」ボタンに変わります。

Ⓓサムネイル※1

ボタンをクリックすると、下にサムネイルが表示されます。任意のページをクリックすることで、そのページに移動できます。

※1 サムネイルについて

紙面の別の場所をクリックすると、サムネイルはきえます。

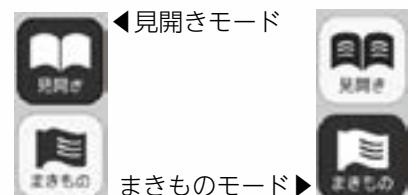


●ひょうじ設定画面



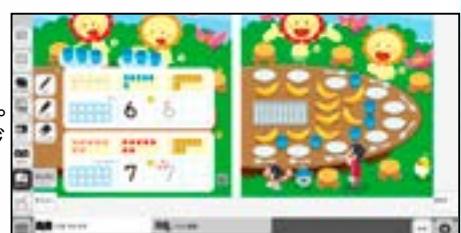
⑤クリックポイント

ボタンをクリックすると、ボタンが白黒反転し、紙面にあるクリックポイントが色つきで表示されます。



⑥見開き・まきもの

紙面の見方を「見開き」か「まきもの」に切り替えます。通常は「見開き」モードになっています。



まきものモードについて

まきものモードは、ページがつながったようにスライドして見ることができます。チャプターというくぎりの中であればページを動かしながら見ることができます。チャプターをまたいでつぎのチャプターにいくことはできません。巻き物モードを、見開きモードに変えて▶で次のチャプターにいく必要があります。

⑦非表示

教科書の紙面以外のアイコン、ツールなどをすべて表示しないようにして、紙の教科書と同じように見ることができます。もう一度ボタンをクリックすると、表示しないようになっていたものが表示されます。



◀ボタンなどは押せません。



◀ボタンは押せます。

⑧表示設定・メニュー

どちらのタグもクリックするとひょうじ設定画面を終わります。
※表示設定タグは×をクリックすると閉じます。

タブリスト表示ボタンの説明



画面上のきりかえ表示可能なページ(リフロー等)のリストを表示するボタンです。リスト上のタブ名を選んで別のタブに移動することができます。



タブリストウィンドウ
タブリスト表示ボタン
表示されているタブ

画面切り替えタブの説明

紙面下に表示されているタブをクリックすると、表示画面を切り替えることができます。



ひらくタブの説明

ひらく

クリックすることで、基本機能ツール・ツールバー・ひらくタブが左右反対側に切り替わります。



設定メニューの説明



紙面表示の設定を行うことができます。ボタンをクリックすると、設定メニューが表示されます。

設定メニュー



①閉じるボタン

設定メニューを閉じ、元の画面にもどります。

②ふりがなボタン

紙面のふりがな表示のきりかえを行なうことができます。「あり」のボタンをクリックすると、ボタンが白黒反転して紙面にふりがなが表示されます。

③白黒反転ボタン

紙面の白黒反転を行なうことができます。「あり」のボタンをクリックすると、紙面が右図のようになります。



▲白黒反転画面

学習者支援機能について

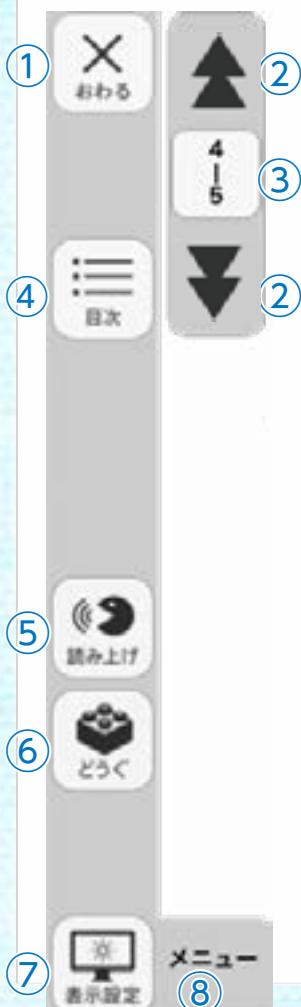
学習者支援機能は、児童の特性に合わせて縦書きや横書き、書体、文字色などの画面のカスタマイズや読み上げ機能の有無などを設定できる機能です。ページ下の「学習者支援タブ」をクリックすることで設定された教材ページの学習者支援画面が表示されます。

学習者支援タブ



学習者支援機能のツールバーについて

学習者支援機能では、下図のようなツールバーが画面左(右)に表示されます。このツールバーを使い、さまざまな操作を行うことができます。



①終了ボタン

デジタル教科書を終了させるボタンです。詳しくは [p.7](#) をお読みください。

②戻る(進む)ボタン

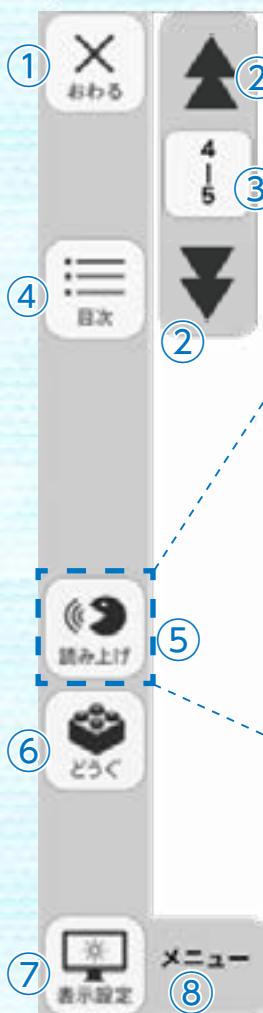
▲戻る ▲進む ボタンをクリックするごとに、教材を1単元戻し(進め)ます。

③ページ表示

現在のページ数を表示しています。また、この部分をクリックすると、テンキーウィンドウが表示され、任意のページに移動することができます。テンキーウィンドウについては [p.6](#) をお読みください。

④目次ボタン

ボタンをクリックすることで、デジタル教科書の目次ページに移動できます。



⑤読み上げボタン

読み上げボタンをクリックすると、読み上げツールバーが表示されます。

●読み上げツールバー



④**再生**: ボタンをクリックすると、選択中の文字を朗読します。画面上でクリックした部分が選択している文字となり、色がついて表示されます。また、音声再生中はボタンが一時停止ボタンに変わります。



※再生ボタンをクリックしなくとも、画面の文字を直接クリックすることでも音声は再生されます。

※本機能の音声は機械音声になるため、ご利用のパソコンやOSなどの環境で発音や声色などが異なります。

⑤**前の文**: ボタンをクリックすると、選択中の前の文を読み上げます。ただし、単元最初の文を選択中にこのボタンをクリックしても音声は再生されません。

⑥**次の文**: ボタンをクリックすると、選択中の次の文を読み上げます。単元最後の文を選択中にこのボタンをクリックすると、単元最初の音声が再生されます。

⑦**はじめから**: ボタンをクリックすると、選択が解除され、画面表示が単元の最初に移動します。

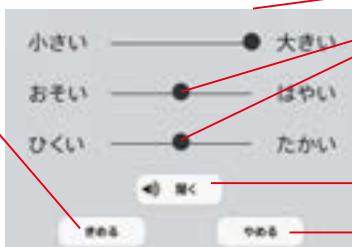
⑧**自動再生**: クリックするとボタンが白黒反転します。この状態で再生ボタンまたは任意の文をクリックすると、その部分から末尾まで自動で再生されます。再生中は④のボタンが一時停止ボタンに変わり、クリックすると音声再生を止めることができます。



⑨**音声設定**: ボタンをクリックすると、音声設定ウィンドウ(下図)が表示され、音声再生の設定を行うことができます。

音声設定ウィンドウ

設定した音声を決定します。ボタンをクリックすると、元の画面に戻ります。



スライダーにある●をスライドさせて、それぞれの項目を設定できます。

設定した音声を聞くことができます。
元の画面に戻ります。



⑥どうぐボタン

ボタンをクリックすると、以下のどうぐツールバーが表示されます。

●どうぐツールバー



④表示設定ボタン

Ⓐ タイマー: ボタンをクリックすると、紙面にタイマーが表示されます。タイマーをドラッグ＆ドロップすることで、紙面の任意の位置にタイマーを移動できます。タイマーの詳しい使い方は ➡ p.17 をお読みください。



⑦表示設定ボタン

ボタンをクリックすると、ツールバー下部に表示設定関連ツールパレットが表示されます。

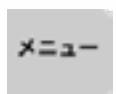
●表示設定関連ツールパレット



Ⓐ 全画面表示: ボタンをクリックすると、フルスクリーン表示となります。フルスクリーン表示中はボタンが「元に戻すボタン」に変わり、「元に戻すボタン」をクリックすると、フルスクリーン表示は終了します。



◀ フルスクリーン中は「元に戻すボタン」に変わります。



⑧メニュー タグ

ツールバーを表示/非表示に切り替えることができます。

ひらくタブについて



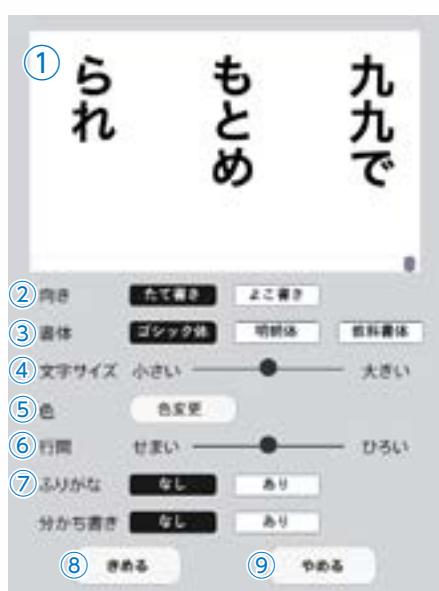
通常の紙面同様に、画面下にひらくタブがあります。クリックすることで、ツールバー・ひらくタブがの配置が左右反対側に切り替わります。詳しくは ➡ p.24 をお読みください。

学習者支援の環境設定



学習者支援の表示設定を行なうことができます。ボタンをクリックすると、環境設定メニューが表示されます。

環境設定メニュー



①プレビューウィンドウ: 現在の設定を表示します。

②向き: 文章の向きをたて書き、よこ書きに切り替えます。



たて書きに設定した画面▶

③書体: 書体を3つの中から選択できます。

④文字サイズ: スライダーにある●をスライドさせることで、文字の大きさを変えることができます。

⑤色: ボタンをクリックすると、色変更ウィンドウが表示されます。各ボタンを押すことで、学習者支援で表示される紙面の色を変更できます。

●色変更ウィンドウ



各ボタンをクリックすることで、あらかじめ設定された表示に変更することができます。

色の部分をクリックすると、カラー登録ウィンドウが表示され、文字色・背景色・ルビ色・ハイライトの各色を任意に設定できます。カラー登録ウィンドウについては ➡ p.12 をお読みください。

環境設定メニューに戻ります。

設定した色を決定します。ボタンをクリックすると、環境設定メニューに戻ります。

⑥行間: スライダーにある●をスライドさせることで、行間を変えることができます。

⑦ふりがな: ふりがなの表示・非表示を切り替えます。

⑧きめる: 変更した設定を決定します。クリックすると、紙面に戻ります。

⑨やめる: 紙面に戻ります。

ナビメニューについて



ナビボタンをおすと、ナビのメニューが表示されます。



① ペン・マーカー ボタン

ペンの設定画面を呼びだし、紙面に書くことができます。

② 消しゴム ボタン

消しゴムボタンが押されたときと同様、書いたものを消すことができます。

③④ まえ・つぎ ボタン

前のページやつぎのページに移動します。

⑤ アクセシビリティ ボタン

次のメニューを表示します。

- かなボタン: 紙面設定が開き、ふりがなのあり・なしを選べます。
- 白黒反転ボタン: 同様に紙面設定が開き、白黒反転のあり・なしを選べます。
- リフロー ボタン: 学習者支援の画面を開きます。

⑥ 最小化 ボタン

ナビメニューを非表示にし、下のバーの中におさまります。



算数特有の機能について

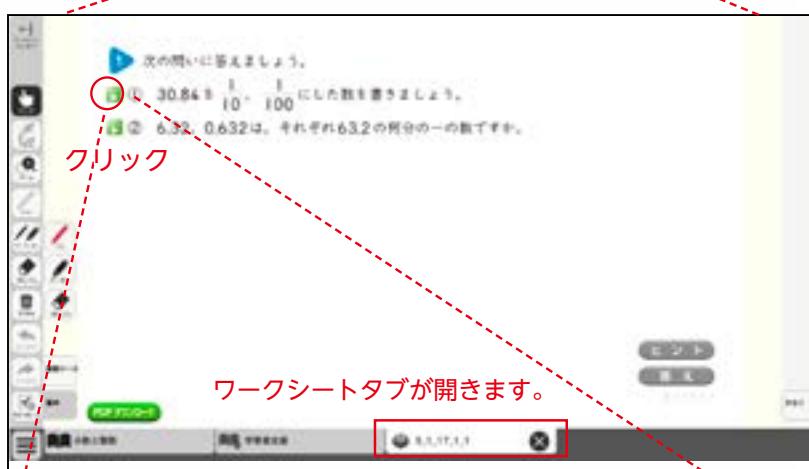
①ワークシートと解答表示

紙面中に  アイコンがある問題では、ワークシートを表示します。指導者用のデジタル教科書では、ワークシートに解答を表示させることもできますので、問題の答え合わせをスムーズに行うことができます。

- ①紙面中の  アイコンをクリックすると、ワークシートタブが開き、ワークシート画面に切り替わります。



- ②ワークシートの  アイコンをクリックすると、ワークシートの解答を段階を追って表示します。一通り表示し終えると、 のボタンに変わり、クリックすると消えます。



▲ワークシートタブ表示状態

- ③ワークシート右下の「ヒント」をクリックするとヒントを表示します。(紙面の表示を使っているものもあります)「答え」ボタンをクリックすると、全てのヒントと答えを表示します。



▲ワークシートタブ表示状態

②算数ツール

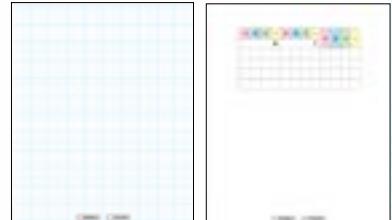
Ⓐノート:

右のような白紙を表示します。

ペンを使って記入したり、スタンプや画像をおくことができます。左へドラッグすると次のページに移動します。作ったノートは、ツールバーの「保存」-「画像で保存」を押して、画像で保存することができます。ノートは左ページと右ページに分かれますが、画像は見開きで保存します。

●ほうがんし／くらいどり

下のほうがんし、くらいどりを押すと、背景に方眼紙や位取り表を表示します。



Ⓑ図形:

丸、三角形、長方形、正方形の線のみの図形を紙面におくことができます。まず図形をクリックし、色をクリックして、紙面上をクリックして図形をおきます。線の色は黒、赤、青、緑から選べます。

Ⓒグラフ: (指導者用のみ)

<グラフツールのCSVデータについて>

グラフツールのデータを変える場合はダウンロードを押して、サンプルデータのCSVファイルをダウンロードします。エクセルなどで開き、数値を変更してCSVで上書き保存してCSVアップロードを押し、ファイルを読み込ませるとデータが更新されます。(CSVファイルはUTF-8という文字コードで作られており、そのままエクセルで読み込むと文字化けしますので、エクセルの変換機能を利用して読み込む必要があります。)

⑦ 度数分布表

度数分布表のサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、度数分布表を表示します。

① ドットプロット

ドットプロットのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、ドットプロットを表示します。

⑦ 反比例のグラフ・⑤ 比例のグラフ

反比例、比例のサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、反比例、比例のグラフを表示します。

④ 帯グラフ・⑤ 円グラフ

帯グラフ、円グラフのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、帯グラフ、円グラフを表示します。

⑦ ぼうグラフたて・⑦ ぼうグラフよこ

棒グラフのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、棒グラフを表示します。

⑦ 折れ線グラフ

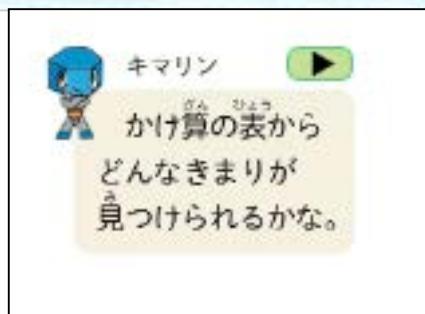
折れ線グラフのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、折れ線グラフを表示します。

⑩ 表

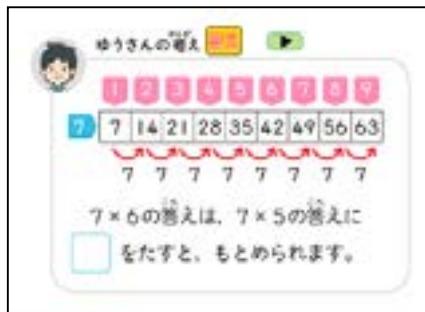
表のサンプルのデータを表示します。

②音声コンテンツ

紙面中のモンスターは▶ボタンを押すと、音声が出ます。下に表示されるバーで操作します。



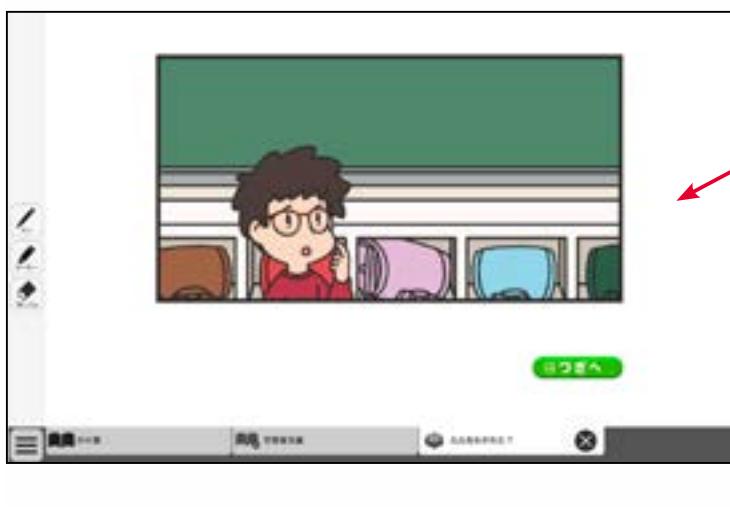
「説明しましょう」の指示のある問題は▶ボタンを押すと、音声が出ます。下に表示されるバーで操作します。「答え」のボタンで説明の文が表示されます。(音声・答えとも指導者用のみ)



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

- ①再生ボタン:音声を再生します。
- ②時間表示:右の時間はすべての時間で、左の時間は再生した時間です。
- ③スライドバー:再生位置を変えられます。
- ④もどる・スキップ:もう一度再生したり、スキップしたりできます。
- ⑤音量調節バー:音量を変えられます。
- ⑥速さ調節:ゆっくり・ふつう・はやいの3つから速さを選べます。
- ⑦終わる:再生を終わります。

単元のはじめのコマ送りアニメーションでは、キャラクタたちの音声が再生されます。(音声バーは出ません。パソコンなどの音声を調節してください)



算数のコンテンツについて

操作コンテンツのボタン
操作をして、結果を確かめる
コンテンツをよびだします。

アニメーションのボタン→
アニメーションを見て、解き方の
ヒントなどを確かめるコンテンツを
よびだします。

⑦の图形をドラッグ移動して⑦に重ねて辺の長さや角を比べてみましょう。

・角をドラッグすると回転します。
・「反転」をおすと、⑦をすうどうら返ります。
・「もとにもどす」をおすと、もとにもどります。

ボタンを押すと始まります。

- 操作方法などは画面上に表示をしています。
- コンテンツでは、ペンツールや算数ツールなども使用できます。
- 教科書紙面に戻るときは、下のタブの×を押すか、一番左のタブを押すと紙面に戻ります。

- ボタンを押すと始まります。
- 途中で止められるものもあります。
- 教科書紙面に戻るときは、下のタブの×を押すか、一番左のタブを押すと紙面に戻ります。

	← QR コンテンツ: アニメーション		← QR コンテンツ: 補充問題(正誤判定)
	← デジタル教科書: アニメーション		← デジタル教科書: 補充(練習)問題
	← QR コンテンツ: 操作コンテンツ		← デジタル教科書: 音声再生
	← デジタル教科書: 操作コンテンツ		← デジタル教科書: 解答表示(指導者用のみ)
	← デジタル教科書: ヒント表示	○× チェック問題	↑ デジタル教科書: 補充問題の確認問題

※デジタル教科書にあるコンテンツは、「コンテンツ一覧表」でご確認ください。

算数ツールの説明

●ツールについて

・おはじきなどの「おく」ツール、定規やコンパスなどの「操作をする」ツール、ブロックなどを「おいて、操作をする」するツールがあります。

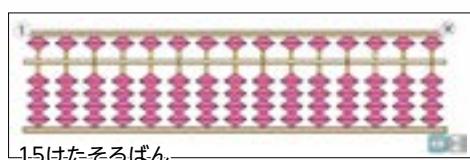
●操作方法

- ・おはじきや図形などを紙面上におく場合は、パネルの色・形などをクリックしてから紙面をクリックします。
- ・紙面においておはじきなどを移動するときは、ドラッグして移動します。けしごむツールをクリックして図形などをクリックして消すことができます。



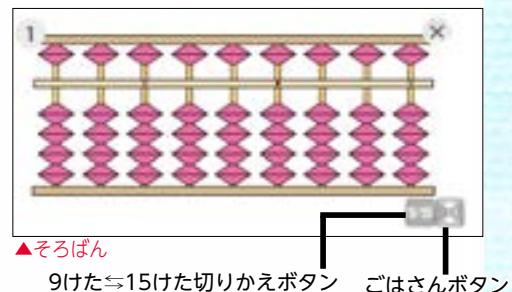
Ⓐそろばん:

そろばんは一度に4つまで表示できます。9けたと15けたの切り替えができます。玉を押すと上下位置が変わります。○位置をクリックすると定位点が変えられます。右下のボタンで玉を全てはらう「ごはさん」をします。



Ⓑとけい:

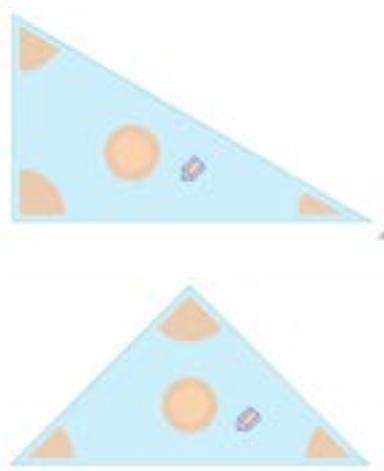
時計は一度に4つまで表示できます。長いはり、短いはりを自由に動かして時こくを表示します。連動ボタンをおすと、通常の時計のように長いはりを動かすと短いはりもともなって動きます。もう一度押すと連動しない時計にもどります。リセットボタンで12時の時刻表示になります。



Ⓒ②三角定規: (2種類の三角定規があります)

三角定規を表示します。

- ・オレンジ色の部分をドラッグするとそこを支点に回転します。
- ・オレンジ色以外の部分をドラッグすると定規を動かせます。
- ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさを変更できます。
- ・えんぴつマークを押して、辺にそってドラッグすることで直線をかくことができます。
- ・かいた直線は、「消しゴム」で消すことができます。





④分度器:

- 分度器を表示します。分度器をクリックするとオレンジ色部分を表示します。
- ・オレンジ色の表示部分をドラッグすると回転します。
 - ・オレンジ色以外の部分をドラッグすると移動します。
 - ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさを変えられます。
 - ・分度器を消すときは、「消しゴム」でなぞります。



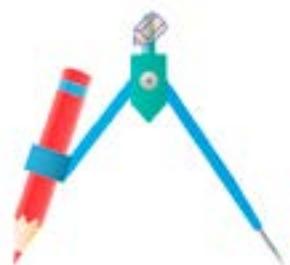
⑤ものさし:

- ものさしを表示します。
- ・オレンジ色の部分をドラッグすると回転します。
 - ・オレンジ色以外の部分をドラッグすると移動します。
 - ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさを変えられます。
 - ・えんぴつマークを押して、辺に沿ってドラッグすることで直線がかけます。
 - ・「ものさし」やかいた直線は、「消しゴム」で消すことができます。



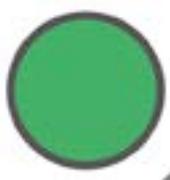
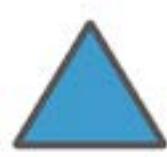
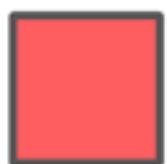
⑥コンパス:

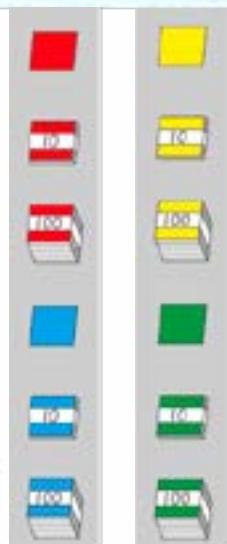
- コンパスを表示します。
- ・えんぴつの部分をドラッグすると半径を変えられます。
 - ・えんぴつや上のペン以外の部分をドラッグすると移動します。
 - ・上のペンをドラッグすると円がかけます。
 - ・「コンパス」やかいた線は、「消しゴム」で消すことができます。



⑦かぞえる一色いた:

- 色・形を選んでクリックし、紙面をクリックすると色いたを紙面におきます。
- ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさが変えられます。
 - ・正方形・正三角形・直角三角形・円の4通りの形、赤・青・黄・緑の4色から選びます。





②数える一色がみ:

束の枚数・色を選んでクリックし、紙面をクリックすると色がみを紙面におきます。

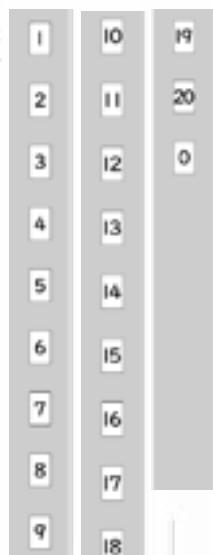
- ・10まい束は、ダブルクリックで1まいづつに分かれます。
- ・100まい束は、ダブルクリックで10まいづつに分かれます。
- ・赤・青・黄・緑の4色から選びます。



10まい束をダブルクリック



100まい束をダブルクリック



②数える一数字カード:

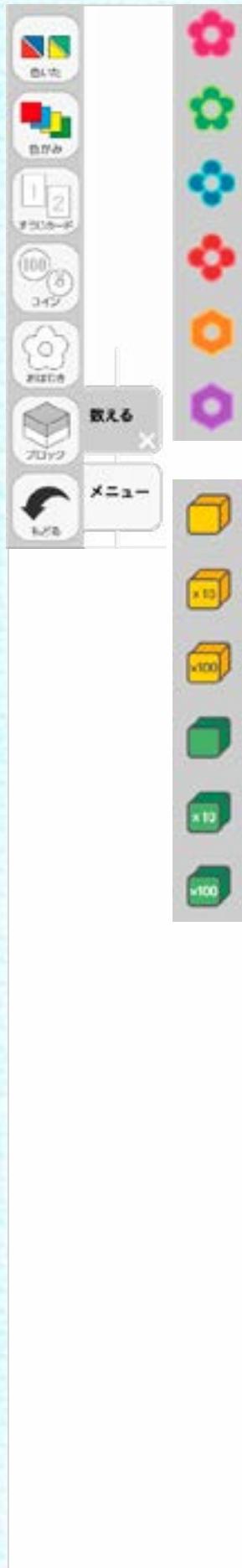
0~20のカードを選んでクリックし、紙面をクリックすると数字カードを紙面におきます。



②数える一コイン:

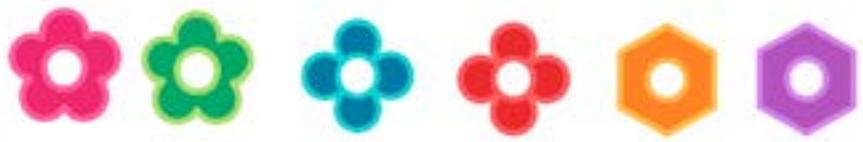
1円~500円のコインを選んでクリックし、紙面をクリックするとコインを紙面におきます。





②数えるーおはじき:

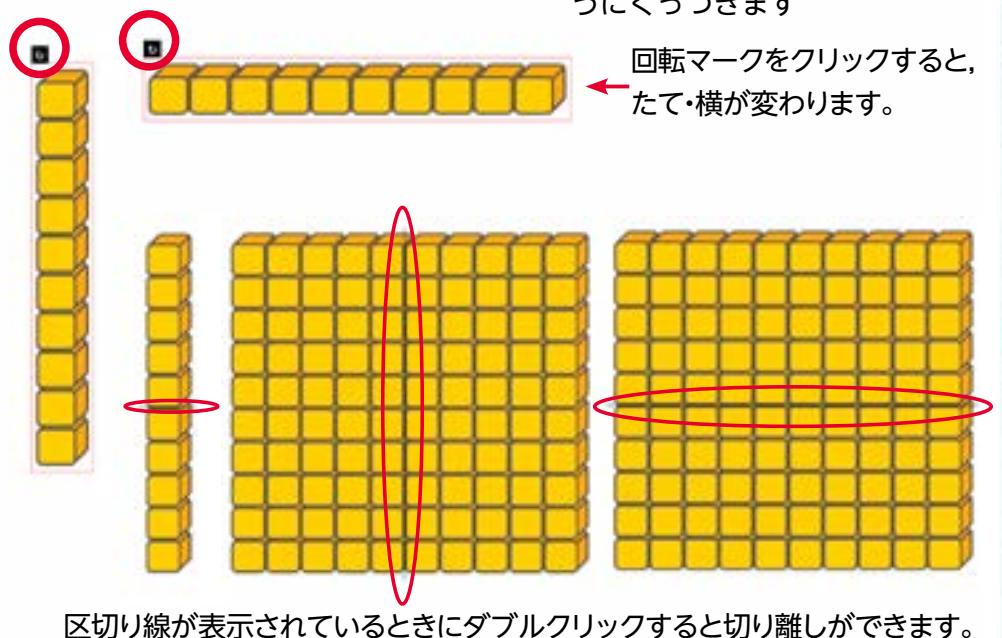
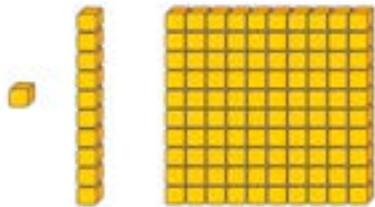
6種類のおはじきを選んでクリックし、紙面をクリックするとおはじきを紙面におきます。



②数えるーブロック:

1c, 10c, 100cのブロックを選んでクリックし、紙面をクリックするとブロックを紙面におきます。

- ・10c, 100cのブロックをおくと回転マークがでます。クリックすると縦・横が変わります。
- ・1c, 10cのブロックを横か、縦に並べると、ブロックどうしがくっつきます。
- ・くっついたブロックはドラッグして動かせます。
- ・10c, 100cのブロックのさかい目にマウスやポイントを当てるとき区切り線が表示されます。区切り線が表示されているときにダブルクリックすると切り離しができます。



制作・発行

学校図書株式会社

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-1

TEL: 03-6285-2948

URL: <https://gakuto.co.jp> Mail: digit@gakuto.co.jp